

医療機関でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年1月23日（土）、本市内の医療機関において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・1月12日（火）、医療機関の通院患者1名が体調不良のため、PCR検査を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、同患者と接触の可能性のあった職員17名及び通院患者35名について、PCR検査等を順次実施したところ、1月23日（土）までに通院患者5名の陽性が確認されました。

（1月12日結果判明：1名（1月13日公表）
1月14日結果判明：1名（1月15日公表）
1月19日結果判明：1名（1月20日公表）
1月21日結果判明：1名（1月22日公表）
1月23日結果判明：2名（1月24日公表））

- ・通院患者のうち、3名は感染症指定医療機関等に入院し、2名は宿泊施設で療養しています。なお、1名は療養を終了しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	30代	40代	50代	60代	70代	計
通院患者	1	—	1	—	4	6
計	1	—	1	—	4	6

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

中等症1名、そのほかは軽症